

令和元年 10 月 21 日

**「今後の大学教育を考えるー 文理融合型教育への期待と課題 ー」  
(第 47 回研究員集会) を開催します**

広島大学高等教育研究開発センターでは、第 47 回研究員集会「今後の大学教育を考えるー 文理融合型教育への期待と課題 ー」を下記のとおり開催します。

是非取材いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

【日 時】

2019 年 11 月 26 日 (火) 12:50~17:10

【場 所】

広島大学学士会館 2 階 レセプションホール (東広島キャンパス)

【内 容】

12:50~13:00 開会挨拶 越智 光夫 (広島大学長)

13:00~13:10 センター紹介 小林 信一 (広島大学高等教育研究開発センター長)

〈セッション 1 ー基調講演ー〉

13:20~14:00 基調講演 1 隠岐 さや香 (名古屋大学)

「文理融合の可能性：文系と理系はなぜ分かれたのか」

14:00~14:40 基調講演 2 山田 俊弘 (広島大学)

「文理を融合するすてきなレシピ」

〈セッション 2 ー論点提起ー〉

14:50~15:10 論点提起 1 山田 礼子 (同志社大学/大学教育学会会長)

「文理融合の新しい STEM プログラムの動向：米国、シンガポール、日本の事例を中心に」

15:10~15:30 論点提起 2 岡本 正宏 (九州大学総長特別顧問/名誉教授)

「文理融合型学士課程教育の理念・実践・課題：九州大学共創学部を事例として」

15:30~15:50 論点提起 3 竹村 彰通 (滋賀大学データサイエンス学部長)

「文理融合型学士課程教育の理念・実践・課題：滋賀大学データサイエンス学部を事例として」

〈セッション 3 ーパネルディスカッションー〉

16:00~17:10 パネルディスカッション

【お問い合わせ先】

高等教育研究開発センター事務局

TEL：082-424-6240、6244、3540